



笑顔の写メールコンテスト入賞者発表

今年も、新年を笑顔で迎えるべく、188人もの素敵な笑顔で表紙を飾っていただきました。たくさんの応募をいただき、本当にありがとうございました。

ご応募いただいた方の中から、厳正なる審査の結果、特に素敵な写真として下記の方々が入賞されました。おめでとうございます。入賞者のみなさんには後日、町の特産品をお送りさせていただきます。

☆特選（特産品5千円分）

竹田智恵子さん（井田）、東茜さん（鶺殿）、西将志さん（鶺殿）

☆入選（特産品1千円分）

正木早苗さん（井田）、植野剛史さん（井田）、保田勇磨さん（成川）、浦口友恵さん（鶺殿）、上家栄子さん（鶺殿）、東主さん（鶺殿）、下平鈴華さん（井田）、川口茉悠さん（井田）、谷口友香さん（井田）、下地文栄さん（大里）



今年も多くの笑顔が集まりました

今年あけましておめでとうございます。

今年も笑顔の写メの応募ありがとうございました。笑顔の写メの表紙を作っていると、私の口角も自然と上がり、いつも以上に「機嫌で編集に取り組んでいたように思います。来年もみなさんからのステキな笑顔をお待ちしております。

そして、私事ですが、今年も年女です。寅年生まれの人には「チャレンジ精神旺盛」らしいのですが、私はチャレンジせず、無難な道を選びがちです。

しかし、寅年の今年こそは、いろいろなことに挑戦し、趣味を見つけていることが目標です。本年もどうぞよろしくお願ひします。

（新しいこととトライ 大森菜央）



広報担当 大森菜央

名字ランキング

今回の特集では、紀宝町の名字ランキングについてご紹介しました。町内には、同姓の人が多いなと感じていて、個人的な趣味で調べてみたのが今回の特集のきっかけでしたが、まさか自分の名字の「田中」が一番多かったというのは驚きでした。一番多いからといって特別におめでたいわけではないのですが、なぜかいつもより、テンションが高い状態でひとりごとを書いていきます（笑）。



広報担当 田中健太郎

「田中」という名字は覚えやすく、書きやすい反面、同じ名字の人と間違えられたり、街中で名字を呼ばれて振り返ると別の人のことだったりすることも多く、珍しい名字だったらいいなと憧れてしまう自分がいました。

（同姓同名が100人はいる?! 田中健太郎）